

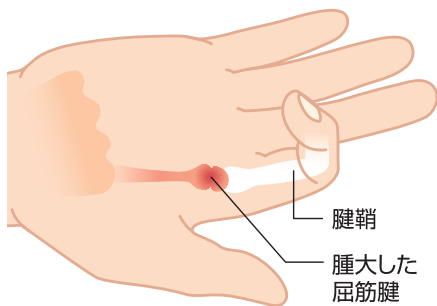
指を曲げるときに引っ掛かりがあります

ばね指(腱鞘炎)の疑いがあります

たいら手の外科・整形外科

http://taira-tenogeka.com/

ばね指(腱鞘炎)



腱鞘
腫大した
屈筋腱

指の動きがスムーズでなく、朝起きたときに指が「ばね指」について、「たいら手の外科・整形外科の平良貴志先生に聞きま

「指を曲げるための腱は、指先から手のひらまで腱鞘というトンネルの中を通っています。指の付け根の部分で腱周囲がむくむことで腱と腱鞘のサイズが合わなくなり、腱の通りが悪くなると

「朝、起きたときに指が伸ばしにくい」「指が曲がったまま伸ばせない」「指を曲げるときにひっかかりがある」といった症状が現れます。曲がった指を伸ばす際に、ばねが伸びるようにガクッとなるため、ばね指という名前がついています。起床時などの体がむくみや、床時などの体がむくみや、すい時間帯や気温が低下した時期、天候が崩れたとき、出産や月経など

休診日:金・日曜、祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●		/	●	/
14:00~17:30	●	●	●	●	/	●	/

「治療方法は？」
「漢方薬の内服や姿勢を改善するリハビリを行う、手のむくみを軽減させます。腱鞘の中にステロイド注射をしてむくみを軽減させる治療は有効ですが、頻回に注射するとうまくありません。同一力所への注射は3回までに留めます。症状を繰り返す場合は、手術で指の付け根を1cm程度切開し、腱鞘のサイズを広げることで腱の通りをスムーズにします。
症状が軽い場合は、指を休めたり、お湯につけて温めることで自然によくなることもあります。が、症状を放置していると指の関節が変形することもあるので、軽症のうち

院長:平良貴志
日本整形外科学会認定
整形外科専門医

☎042-587-5530

日野市石田2-9-17
多摩モノレール「万願寺」駅
下車徒歩3分



2017年3月25日付「リビング多摩」に掲載されました